

秦野市バイオマス産業都市構想の認定について

資料2

1 選定委員会

令和6年12月20日（WEB:1名）及び令和7年1月15日（対面:5名）、農林水産省本館において選定委員会が開催され、本市の構想策定に係るプレゼンテーションを行った。



審査員名(★座長)	所属	経歴等
芋生 憲司	東京大学大学院農学生命科学研究科 教授	新エネルギー財団バイオマス委員会委員長／環境共創イニシアチブ再生可能エネルギー事業者支援事業費補助金審査委員
酒井 伸一	(公財)京都高度技術研究所 副所長	中央環境審議会委員、循環型社会部会長
坂西 欣也	(国研)産業技術総合研究所イノベーション人材部シニアマネージャー	日本エネルギー学会副会長
竹ヶ原 啓介	(株)日本政策投資銀行設備投資研究所 所長	脱炭素先行地域評価委員会座長／ネイチャーポジティブ経済研究会座長
塚本 修(★)	(一財)カーボンフロンティア機構 理事長	経済産業省大臣官房技術総括審議官
野村 充伸	(株)フソウ 取締役会長	日本下水道事業団理事

2 選定結果について

審議の結果、「**推薦**」の決定を受けたため、関係府省への政務報告の後、正式に「**認定**」される見込み。

3 主な質疑と意見

(1) Q：林業の雇用拡大への取組みは。

A：特に重要な取組みに位置付けているのが「林業の活性化」である。**事業化プロジェクトを通じ、秦野産木材の製品利用、あるいは未利用材の利用促進によって雇用の拡大を図るとともに、森林資源の好循環サイクルがもたらすCO2の貯留・固定化を進めていきたい。**

(2) 下水汚泥の有効活用について（意見のみ）

今後、人口動態等により、下水汚泥を増やしていくことが困難な一方、汚泥に含まれる有機物を残す新技術は開発されているので、有機バイオマス活用の観点から検討を進めてほしい。

4 認定授与式

本年3月上旬を目途に、農林水産副大臣より認定証が授与される予定。

5 目指すべき将来像(上段)／基本方針と事業化プロジェクトの概要(下段)

『多品種少量の都市近郊型バイオマス産業都市』

～地元で生まれたバイオマスを経済循環サイクルに乗せて暮らしの活力に還元していく～

豊富な森林資源の有効活用による誘客や、学習林を活用した環境教育等の優位性を生かすことによって、既存の考え方とバイオマス資源の新たな可能性が融合し、地域の“つよさ・かがやき・つながり”を生み出すとともに、地域が享受すべき効果として種々に波及していくよう基本方針を設定し、目指すべき将来像を実現する。



基本構想編において、バイオマス資源を“木材そのもの”による「製品利用」と「発電等」による「エネルギー利用」との両軸に据え、市民及び事業者への波及、研究・開発に寄与する活用方法等をまとめた「5つの基本方針」を『事業化プロジェクト(P)』として具現化する。

【方針①】秦野産木材の活用

…豊富な木材(A・B材)の製品利用による、林業の持続可能な好循環サイクルと、体力及び魅力の向上

【方針②】木質未利用材の活用

…DIY等へのC材利用による製品利用と、小規模燃料(薪やチップの製造)の余剰分によるエネルギー利用の活用

【方針③】再生可能エネルギーの活用

…有機物(生ごみ・下水道汚泥・建設廃材等)を原料とするバイオマス発電事業等への民間活力等の積極的な導入

【方針④】堆肥化(既存事業の拡充)の促進

…生ごみの堆肥化、有機肥料の製造・販売、畜産糞便の堆肥化等、自給自足、地産地消体制の構築に向けた取組の推進

【方針⑤】産学公民連携の推進

…バイオマスに関する研究・開発といったイノベーション支援、環境教育の拡充、工作体験や関連施設の見学といった、新たなアクティビティの確立など、市民及び事業者を問わず環境施策への参画・資質の向上

【短期】秦野産木材の面的利用促進P (①②)

…薪利用・流通(単体やほだ木、又は薪ストーブなど)に係る促進支援策を検討するとともに、「快適な住まいづくり補助金」を拡充することにより、“木とともに過ぎゆく空間”を創出し、市民のバイオマス利用の機運上昇とシビックプライドの醸成につなげる。

6年【短中期】表丹沢野外活動C木質バイオマスボイラー更新P (②③)

5～10年【中長期】木質バイオマス燃料の面的利用拡大P (①②③)

5～10年【中長期】(羽根拠点)木質バイオマス利用設備導入P (①②③⑤)

…本構想の重要な屋台骨を支えるプロジェクトに位置付けており、秦野産材の利用を通じた波及効果(循環・ふれあい・魅力発見など)や、未利用材のエネルギー利用(施設内供給)について、拠点整備事業と綿密に連携する。

6年【短・中長期】下水汚泥等の肥料活用研究P (④⑤)

5～10年【中長期】メタン発酵ガス化発電事業P (③④⑤)